

届書の記入例

国民年金第3号被保険者

資格取得・種別変更・種別確認(3号該当)
 資格喪失・死亡届
 氏名・生年月日・性別変更(訂正)
 被扶養配偶者非該当

色つき部分は、必ず記入してください。
 ★印の箇所は、該当する項目の数字等を○で囲んでください。
 ※印の箇所は、記入しないでください。
 記入の詳細については、届書の裏面をご参照ください。

◎裏面を必ずお読みください。
 ◎第3号被保険者等の配偶者欄
 ◎共済組合の被扶養者に関する届出をする方の場合、配偶者が届出事由に該当する場合はこの届書を提出してください。
 ただし、20歳未満又は60歳以上の方は届出は不要です。また、配偶者が被用者年金制度(厚生年金、共済組合等)に加入し被扶養者でなくなった場合についても届出は不要です。

第3号被保険者の氏名 (氏)フリガナ ネンキン (名)フリガナ タロウ 年金 太郎		第3号被保険者の生年月日 年 月 日 明.1 昭.5 平.7 5 5 1 0 1 0		第3号該当 非該当 ★ 該当 ○ 非該当	変更内容 非該当(変更)の場合 ★ 1. 死亡 2. 氏名変更(訂正) 3. 生年月日訂正 4. 性別訂正 5. その他
第3号被保険者基礎年金番号又は手帳記号番号 1 2 3 4 8 7 6 5 4 3		共済番号表示 ※ 1. 配偶者共済番号表示 1 2 0 0 0 2 2	郵便番号 1 2 0 0 0 2 2	配偶者住所 ※住所コード (フリガナ) 福岡市中央区天神	
基礎年金番号又は手帳記号番号 1 2 3 4 7 6 5 4 3 2		生年月日(訂正後) 年 月 日 明.1 大.3 昭.5 平.7 5 6 0 3 2 6		手帳記号番号 2 6 1 2 2 2	
被保険者氏名 (フリガナ) ネンキン (名) ハナコ 年金 花子		生年月日(訂正前) 年 月 日 明.1 大.3 昭.5 平.7 5 6 0 3 2 6	性別 ★ 男.1 女.2 女.2	資格取得・種別変更・種別確認の理由 ★ア. 配偶者が被用者年金制度に加入 イ. 配偶者の所属する年金制度等の変更 ウ. 婚姻 エ. 本人の離職(2号喪失) オ. 本人の所得減少 カ. その他() ★06. 死亡(平成 年 月 日死亡) 03. その他 収入が基準額を超えたため	
被保険者住所(配偶者と別居の場合のみ記入) ※住所コード (フリガナ) 同居		氏名変更(訂正)年月日 年 月 日	外国人区分 ★ 0. 日本人 1. 米国人(強制) 2. 1以外の外国人	被保険者通称名 (フリガナ)	
訂正後取得年月日・種別 ※ 年 月 日 ※ 1. 第1号 第3号 2. 任意		要年金手帳送付 ※ 1. 宛名シール作成	受給権確認表示 ※ 下記以外は省略 1. 65歳以上の扶養配偶者が受給権を有しないと確認された場合	納付書抑止表示 ※ 1. 納付書作成しない	
組合(保険者)番号		(注) 30 第3号A(厚生年金保険・船員保険) 36 第3号G(地方公務員等共済組合) 31 第3号A(厚生年金保険・健康保険) 37 第3号J(日本私立学校振興・共済事業団) 32 第3号C(国家公務員共済組合)		事業主等受付年月日 ※ 年金事務所 受付印 被扶養者認定 被扶養者認定年月日	

被扶養配偶者でなくなった理由を記載してください。
 (収入が基準額を超えた、または離婚)

配偶者が基礎年金番号を持っていない場合のみ加入年金制度の組合(保険者)番号を記入してください。

上記のとおり被保険者から第3号関係の届出がありましたので提出します。

○届書記載の基礎年金番号又は年金制度の記号番号は、当該配偶者等のものに相違ないことを確認する。

平成 年 月 日提出

〒 -

事業所所在地

(事業所名称) 事業主氏名 印

電話 (局) 番

上記のとおり被保険者から第3号関係の届出がありましたので提出します。

○第3号該当の場合、記載の被保険者は、健康保険又は共済組合に加入している者の被扶養者であることを確認する。

認定年月日 平成 年 月 日
 (資格取得(種別変更・種別確認)年月日と同じ場合は記載の必要はありません。)

平成 年 月 日提出

〒 -

所在地

(医療保険者) 代表者等氏名 印

電話 (局) 番

この届書記載のとおり届出します。

日本年金機構理事長あて

平成 26年 12月 12日提出

住所 〒810-0000

福岡市中央区天神

(届出人) 氏名 **年金 花子** 印

電話番号 **092 (123局) 4567** 番